

令和2年度「アウトリーチ（訪問支援）研修」に係る研修計画書

【1.機関・団体概要】

機関・団体名	特定非営利活動法人 わたげの会 (社会福祉法人わたげ福祉会)
機関・団体代表者 (役職・氏名)	理事長 秋田 敦子
所在地	〒982-0001 仙台市太白区八本松一丁目12-12
電話番号/FAX番号	022-285-3531 / 022-285-7505
HPアドレス	http://watage.or.jp
研修実施場所	〒 同上
研修実施場所の最寄駅	JR東北線 長町駅
組織概要 (設立趣旨)	障がい者、高齢者、不登校、ひきこもり経験者、そのご家族が社会から孤立をしないための包括的支援を目的としたネットワークを構築し、社会との接点等の社会参加や、自立支援のための相談、家族支援、就労支援を行い、お互いが支えあい、生きがいを持って生活を営むことが出来る地域社会の構築に寄与することを目的としています。
職員数	全職員数 23名(常勤 13名 / 非常勤10名)
機関・団体における アウトリーチの特徴等 について	当法人は平成9年設立の当初から、ひきこもり等の困難を有する子ども、若者及びその家庭に対し面談を主に行いながら、必要に応じてアウトリーチ等を行い、家族以外の人と交流できる居場所(フリースペース)や社会参加及び自立に向けた支援を実施している。また、当事者に対する支援だけではなく、家族支援にも重きを置いて取り組んでおり、家族の勉強会では、家族の関わり方を、支援者と家族が共同で当事者の社会参加に向けての環境を整える作業を行い、アウトリーチにおいても、事前に家族と丁寧な面談を行う等、家族、支援者、関係機関が連携しながら行っている。
機関・団体で運営している 相談・支援機関名	厚生労働省委託事業 「せんだい若者サポートステーション」
	仙市委託事業 「ひきこもり地域支援センター・ほわっと・わたげ」
	仙台市障がい者小規模地域活動支援センター「フリースペースわたげ」
	仙台市ひきこもり青少年社会参加事業
	ひきこもり自立支援事業「メゾンわたげ」 共同生活援助「わたげ寮」

【2.令和元年度中のアウトリーチの実績概要】

令和元年度アウトリーチ訪問件数は52件です。対象は本人対象が36件、家族対象が16件です。支援方法は、家族対象の場合は、まだ本人に会えない状態だが関心を持ち出した頃に家族対象の訪問を始めます。本人対象は、本人自身が訪問者を受け入れる覚悟が出来た頃を見計らって訪問を開始します。

【3.過去2年間における子供・若者の支援に関する研修実績】

仙台市こども相談支援センター職員研修(16名)・民生委員児童委員研修会(延べ人数160名)・地域包括支援センター職員研修(延べ人数120名)・他県ひきこもり地域支援センター職員研修4団体・家族向け研修会(延べ32回)・東北文化学園大学でのひきこもり授業(4回)・他県ひきこもり研修会での講師(18回)

【4.過去3年間における国又は地方公共団体の委託事業や自主事業等】

厚生労働省委託事業「せんだい若者サポートセンター」
宮城県委託事業「宮城県ひきこもり地域支援センター・南支所」
仙台市委託事業「仙台市ひきこもり地域支援センター」
仙台市委託事業「青少年社会参加推進事業」
仙台市委託事業「地域活動支援センター」

【5.「アウトリーチ(訪問支援)研修」に係る講師(担当者)】

	「アウトリーチ研修」実施上の役割(役職名)	・関連保有資格 ・アウトリーチの経験年数
1	理事長・コーディネーター	交流分析士2級・アウトリーチ23年
2	センター長	児童発達管理者・アウトリーチ20年
3	精神保健福祉士	精神保健福祉士・アウトリーチ15年

【6.研修生の受入条件】

	受入条件
受入れ可能な日数	7日間 ・ <u>10日間</u> ・ 両方可
受入可能な日程	10月5日～12月18日までの間で、月曜日から金曜日の10日間であれば、研修生の希望日程に合わせます。
受入可能な人数	上記の間であれば、数回に分けてワンクールに2名がよろしいと思います。
保有資格の要否、その他の受入条件	保有資格は問いませんが、柔軟性がある方を希望いたします。

【 7. 「アウトリーチ（訪問支援）研修」の研修内容】

研 修 内 容	
下記の「初日」～「最終日」までの研修内容については、過去の実績に基づいた予定となります。	
研修全体の概要	アウトリーチの同行や事例解説、当法人が運営する相談支援施設(居場所(フリースペース)や若者サポートステーション等)における当事者対応、家族への支援、関係機関との連携、円滑なりファーやオフア等について研修を行う。
研修初日の 開始予定時刻	10:00 開始
研修最終日の 終了予定時刻	17:00 終了
2日以降の 研修開始時間	10:00 開始
2日以降の 研修終了時間	17:00 終了
初日の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・法人概要、事業概要、研修内容、留意点等についての説明 ・研修生自己紹介、職務内容等の説明を受ける ・当法人の支援または相談の対応方法について説明 ・各相談支援施設等についての説明
アウトリーチ（訪問支援） がない日の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援現場への同席 ・家族勉強教室を見学 ・訪問支援についての事前学習
アウトリーチ（訪問支援） 同行日の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問スタッフと事前打ち合わせ ・訪問時の時の本人観察と家庭の様子を把握 ・帰宅後にスタッフとの振り返り
最終日の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・実地研修の振り返り ・訪問時における自分の立ち位置や言葉の重要性を振り返る ・訪問に至るまでの準備の必要性を振り返る
実地研修における アウトリーチの回数（予定）	10日間の研修であれば2回から3回の訪問
研修生の宿泊について	<u>指定なし</u> ・ 当団体の宿泊施設に宿泊可能 ・ その他（ ）
休業日について	月 ・ 火 ・ 水 ・ 木 ・ 金 ・ <u>土</u> ・ <u>日</u>
備考欄 （服装等）	作業やスポーツのプログラムがありますので、運動しやすい服装と運動靴持参